



「人間の安全保障」フォーラム

【郵便番号】 153-8902

【住所】 東京都目黒区駒場 3-8-1 東京大学駒場キャンパス 9号館 310B

【メール アドレス】 HSFForum.hq@gmail.com

【Web アドレス】 <http://hsf.jp/>

プレスリリース

2011年9月17日

「人間の安全保障」と東日本大震災：シンポジウムとコンサート

「人間の安全保障」フォーラム（HSF）は、脆弱な立場に置かれる人々に配慮しつつ、全ての人の命、生活、尊厳を守る社会の実現を目指し、今年4月、東京大学大学院総合文化研究科「人間の安全保障」プログラム（HSP）の学生、教員が中心となり、NGOとして設立されました。現在、NPO法人としての資格を申請中で、10月には認可を得る見込みです。HSFは、研究、調査という学術的活動に加えて、社会に開かれた実践的な活動を目指し、実行しています。会員は、学生、教員のみならず一般社会人、ジャーナリズム、ビジネスなど幅広い層で構成されており、現在、会員数は137人を数えています。

HSPは東京大学大学院総合文化研究科の教育プログラムとして、これまで主に海外での国際協力をテーマにしてきていますが、HSFは国内外での実践を意図しております。3月11日の東日本大震災は、HSFの活動の場が、特に国内で緊急に求められることを示しています。HSFでは既に「週末ボランティア」活動を継続して行っています。これらの活動に加え、HSFは来る10月8日、東日本大震災の被災者復興支援を目的に「シンポジウムとコンサート」を、下記の通り開催します。

「人間の安全保障」と東日本大震災：シンポジウムとコンサート

日時：2011年10月8日（土）

会場：東京大学駒場キャンパス講堂（900番教室）

第I部 シンポジウム 14：30～16：20

パネリスト：宇都宮健児弁護士（日本弁護士会会長）

辻元清美衆議院議員（元内閣総理大臣秘書官、災害ボランティア活動担当）

高須幸雄 HSF 理事長（東大特任教授、国連事務総長特別顧問、前国連大使）

第II部 魂を奏でる奇跡のピアニスト平原誠之によるチャリティコンサート

*入場は無料ですが、ご寄付をお願いしています。（学生一口1000円、成人三口3000円）

介護者同伴を必要とされる方は、事情を配慮しますので、事務局までご連絡下さい。

第I部のシンポジウムでは、東日本大震災の被災者の居住、雇用、医療、福祉など、人間の生存の根幹にかかわる多様な課題に対して、研究者、実務者が活発に議論し、こんにちの日本社会に提言を行います。上記のパネリストの参加の他、丸山真人 HSP 運営委員長、旭英昭 HSF 会長がそれぞれ開会と閉会の挨拶を行います。

第 II 部は、魂を奏でる奇跡のピアニスト平原誠之によるチャリティコンサートで、東日本大震災に際して自ら作曲した「レクイエム」、「出逢い」、「命の尊さ」他を演奏します。グローバルな「人間の安全保障」理念を音楽で表現する試みです。

プレス関係者には、専用の席を設けています。

取材ご希望の方は、事前に事務局に電話またはメールでお申し込みの上、当日は記者証ご携行にて、プレス受付までお申し出ください。

また、HSF 関係者に、インタビュー等、取材ご希望の方は、同様に事務局までご連絡下さい。

HSF 事務局 （広報担当 越智淳子）

メール：HSF-108@yahooogroups.jp

電話：090-6149-0698

住所：153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1 東京大学駒場キャンパス 9 号館 310B

HSF ホームページ：<http://hsf.jp/>